

仕 様 書

- 1 業 務 名 省エネルギー診断及び中長期計画書等作成業務
- 2 履行期間 令和5年4月1日 から 令和8年3月31日 まで
- 3 履行場所 旭川市金星町1丁目1-65 市立旭川病院

4 設備概要等

- (1) 建物主要構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造
- (2) 階 数 地上7階 地下1階 塔屋2階
- (3) 敷地面積 37,165㎡
- (4) 建築面積 13,212㎡
- (5) 延床面積 45,920㎡
- (6) 竣工年

管理棟	昭和48年
入院・感染症病棟	平成7年
北第1・2病棟	平成9年
外来棟（1期）	平成11年
外来棟（2期）	平成12年
屋外倉庫	平成13年

(7) 主要設備機器表

設備区分	設備名称	概要（仕様・能力）	備 考
電気設備	変圧器	1φ 50kVA 1台	入院棟電気室 計3,850kVA
		1φ 200kVA 1台	
		1φ 300kVA 2台	
		3φ 100kVA 1台	
		3φ 200kVA 2台	
		3φ 500kVA 5台	
	高圧コンデンサー	300kvar 3台	
電気設備	変圧器	1φ 100kVA 1台	外来棟電気室 計4,900kVA
		1φ 300kVA 3台	
		1φ 500kVA 1台	
		3φ 200kVA 3台	
		3φ 300kVA 1台	
		3φ 500kVA 5台	
	高圧コンデンサー	200kvar 1台	
	照明器具	蛍光灯, LED	銅鉄安定器, Hf

機械設備	蒸気ボイラー	1 8 8 0 k W (3 t/h)	3 台	1 3 A
	〃	1 2 0 0 k W (2 t/h)	2 台	1 3 A / A 重油切替え
	吸収冷凍機	2 1 0 0 k W	2 台	6 0 0 U S R T 蒸気式
	チラーユニット	2 3 3 k W	2 台	電動スクリー式
	冷却塔	4 1 5 3 k W	2 台	開放式
	〃	4 5 3 k W	2 台	密閉式
	熱交換機		4 基	
	ポンプ類		1 9 台	
	空気調和設備		7 6 台	
	エアーハンドリング			
	ユニット		4 7 台	
	パッケージエアコン		5 台	
	ヒートポンプエアコン		2 0 台	
	ルームエアコン		7 台	
	水熱源ユニット		6 台	
	水熱源ヒートポンプ		3 4 9 台	
	ファンコイルユニット		6 4 4 台	
	ダウンフローユニット		6 7 台	
	送風機，排風機		1 3 2 台	
	換気扇		7 6 台	
	自動制御・計測機器		1 式	

(8) エネルギー管理指定工場指定区分

第一種エネルギー管理指定工場

エネルギー使用状況

エネルギーの種類	令和元年度	令和2年度	令和3年度
電気 (千 k W h)	7 , 4 9 3	7 , 5 6 0	7 , 6 0 1
重油 (k L)	4 8 2	6 3 5	2 0 2
都市ガス (千 m 3)	1 , 0 5 5	9 6 8	1 , 2 8 4
原油換算合計 (k L)	3 , 5 9 5	3 , 6 6 4	3 , 6 0 4
電気及び燃料			
温室効果ガス排出量 (t - c o 2)	8 , 4 9 1	8 , 4 3 7	6 , 7 6 6

5 業務内容

(1) エネルギー使用関連設備・機器の状況確認

(2) 過去のエネルギー使用状況のデータ化及び分析結果の報告

ア エネルギー使用量の定量的把握，消費原単位，エネルギー比，気象相関評価など。

イ 主要機器の性能評価，システム性能評価。

- (3) エネルギー可視化に必要なデータを収集のための計測環境機材の設置。
- ア 空調中央監視システムBEMS管理グラフの設定見直しを行う。
 - イ エネルギー消費状況は管理用ダッシュボードソフトを用いリアルタイムに可視化できるようにし、ベンチマーキング、障害検出、設備効率KPIなどを表示する。
 - ウ リモートサービスセンターは、国際規格ISO27001認証を受け、データセキュリティ保護を行うものとする。
- (4) 「省エネルギー法」及び「北海道地球温暖化防止対策条例」に係る書類作成
- ア 「省エネルギー法」中長期計画の作成
 - ・エネルギー使用状況調査、分析などから得られた結果によりエネルギー管理士の参画のもと技術的かつ経済的な内容を評価したものとする。
 - ・事業所における実地の診断を踏まえエネルギー使用の合理化に関する提案・所見を添付する。
 - イ 「省エネルギー法」による定期報告書の作成を行う。
 - ・省エネ法・温対法・フロン法電子報告システム(EEGS)入力サポートを行う。
 - ウ 「北海道地球温暖化防止対策条例」による温室効果ガス排出削減等に係る計画書・実績報告書の作成を行う。
- (5) エネルギー管理統括者、エネルギー管理企画推進者及びエネルギー管理員への技術支援「省エネルギー法」及び「北海道地球温暖化防止対策条例」について遵守状況を確認し、エネルギー管理員に技術的な支援を行う。
- (6) エネルギー管理標準等整備
- エネルギー管理標準及びエネルギー使用状況並びにエネルギー管理に関連する文書整備状況を確認し設備運用状況に合わせ補充し充実を図る。
- (7) 各設備の運転の合理化対策
- 調査、計測、データ分析等により電気・機械設備について運転スケジュール等を見直し、必要なプログラム変更等を行う。
- (8) 電気及び熱源設備の省エネ改善
- 空調機・ボイラ・ポンプ等の改良及び省エネチューニングを行う。
- ア 空調機用可変風量制御の改良を行う。
 - 次の空調還気ダクトにCO2濃度検出器を設置してINV制御を行う。
 - ACU-22S 西病棟西系統(病室), ACU-23S 西病棟東系統(NS)
 - ACU-24S 東病棟東系統(病室), ACU-25S 東病棟西系統(NS)
 - ACU-112S 外来南側, ACU-115S 外来 3F 事務局
 - ACU-118S 大会議室, ACU-123-1S アトリウム, ACU-123-2S アトリウム
- (9) エネルギー使用設備・機器の設置及び更新時のエネルギー評価を行う。

6 一般事項

(1) 共通事項

- ア 本業務は、改正「省エネルギー法」、「地球温暖化対策法」、「北海道地球温暖化防止対策条例」及び関係する法令に基づき実施する。
- イ 業務関係書類等は、本業務の目的以外に使用してはならない。

ウ 関係書類等は、業務終了後に速やかに返却しなければならない。

エ 受託者は、本業務で知り得た情報等に関し他にこれを貸与、複写又は閲覧させてはならない。

(2) 業務処理責任者及び技術者

ア 受託者は、業務処理責任者及びエネルギー管理士を選任し書面にて担当職員に提出すること。

イ 業務処理責任者は、仕様書、関係法令等を遵守し本業務の目的、内容を十分に理解し業務を遂行するとともに担当職員との連絡・調整を密に行うこと。

(3) 業務工程表

業務を開始する前に工程表を作成し担当職員に提出し承認を受けること。

(4) 提出書類

ア エネルギー管理士免状の写し	1 部	契約締結後速やかに
イ 業務処理責任者選任届	1 部	契約締結後速やかに
ウ 中長期計画・定期報告（省エネルギー法）	1 部	各年度の 5 月末日まで
エ 温室効果ガス排出削減等に係る計画書	1 部	計画年度の 5 月末日まで
オ 温室効果ガス排出削減等に係る実績報告書	1 部	各年度の 1 2 月末日まで
カ 業務報告書及び業務完了報告書	1 部	毎月の業務終了後速やかに

7 そ の 他

(1) 業務の履行に際しては、病院事業に支障を生じさせないように安全迅速に処理することとし、病院内で作業するときはその時間、内容等を事前に担当職員へ伝え承認を得るとともに患者等への安全に十分配慮すること。

(2) 業務履行中に第三者に損害を与えた場合は、速やかに担当職員へ報告するとともに、その損害を賠償することとする。ただし、相手方の責めに帰すべき事由のものはこの限りではない。

(3) 業務履行時における作業者の駐車場所（自動車のみ）については、原則として当院駐車場（当院敷地内を含む）を使用してはならない。

ただし、月に 1 回前後又はこれ以下の作業を行う業務委託の場合で、当該作業員が登院するために自動車を用いる場合は、当院の業者用玄関前に駐車することを認める。この場合においては、業者用玄関前の区域は駐車台数が限られているため、可能な限り駐車は避け、作業員を登院させた後に自動車を移動させたり、他の業者と作業時間が競合する場合は作業日程を調整するなどの配慮をすること。

(4) この仕様書で示す業務の全部を一括して又は指定した部分を第三者に委託してはならない。

(5) この仕様書で示す業務の一部を第三者に委託しようとするときは、あらかじめ書面にて旭川市病院事業管理者の承諾を得なければならない。

(6) この仕様書に定めのない事項については、委託者と協議の上業務を処理するものとする。

(7) 委託料は毎月後払いとする。